

漢字の読み書き

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

12問

めあて 文の中で漢字を正しく読み書きする。

ポイント 送り仮名も含め、文の意味に合う漢字を選びましょう。

(1) 「季節」の読みを書きましょう。

答え

(3) 公園のまわりを(さんぽ)する。かっこを漢字で書きましよう。

答え

(5) 「必要」を使って、十五字以内の文を一つ書きましよう。

答え

(7) 「連続」の読みを書きましょう。

答え

(9) 話の(さいご)をまとめる。かっこを漢字で書きましよう。

答え

(11) 学級の代表を(えらぶ)。かっこを漢字で書きましよう。

答え

(2) 「協力」の読みを書きましょう。

答え

(4) 星を(かんさつ)する。かっこを漢字で書きましよう。

答え

(6) 「静か」の反対の意味に近い言葉を書きましょう。

答え

(8) 「実験」の読みを書きましょう。

答え

(10) 自分の気持ちを(つたえる)。かっこを漢字で書きましよう。

答え

(12) 木の葉が風に(ちる)。かっこを漢字で書きましよう。

答え

# 漢字の読み書き / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 文の中で漢字を正しく読み書きする。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) きせつ

「季」は『き』、「節」は『せつ』と読みます。
- (2) きょうりよく

二人以上が力を合わせることです。

- (3) 散歩

「散歩」と書きます。
- (4) 観察

よく見て調べることを「観察」といいます。

- (5) 例：出発には水が必要だ。

「必要」の意味が通る文なら正解です。
- (6) にぎやか

様子を表す反対語です。

- (7) れんぞく

続けて起こることを表す言葉です。
- (8) じっけん

実際に試して確かめることです。

- (9) 最後

終わりを表す「最後」です。
- (10) 伝える

送り仮名の「える」まで正しく書きます。

- (11) 選ぶ

送り仮名の「ぶ」まで正しく書きます。
- (12) 散る

送り仮名の「る」まで正しく書きます。

間違い直し  
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 漢字辞典と部首

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

**めあて** 漢字辞典の引き方と部首を理解する。

**ポイント** 読みが分からない漢字は、部首や総画数から調べられます。

(1) 「湖」の部首を書きましょう。

---

---

---

---

---

---

答え

(3) 「箱」の部首を書きましょう。

---

---

---

---

---

---

答え

(5) 「清」と「海」に共通する部首を書きましょう。

---

---

---

---

---

---

答え

(2) 「松」の部首を書きましょう。

---

---

---

---

---

---

答え

(4) 読みが分からず、部首も迷う漢字は、何を手がかりに引きますか。

---

---

---

---

---

---

答え

(6) 漢字辞典で読み・意味・使い方を確かめるよさを一つ書きましょう。

---

---

---

---

---

---

答え

# 漢字辞典と部首 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 漢字辞典の引き方と部首を理解する。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) さんずい

左側の「氵」が部首です。

## (2) きへん

左側の「木」が部首です。

## (3) たけかんむり

上の「竹」が部首です。

## (4) 総画数

総画数索引を使います。

## (5) さんずい

どちらも水に関係する「氵」があります。

## (6) 例:文に合う読みや意味を選べる。

調べたことを文の理解や表記に生かせれば正解です。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

主語・述語・修飾語

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 文の成分の関係を捉える。

ポイント 「何が・だれが」に当たる主語と、主語の動作や様子を表す述語を見つけます。

(1) 「白い鳥が飛んだ。」の主語を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(3) 「妹は新しい本を読んだ。」で、「本を」をくわしくする言葉は何ですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(5) 「校庭で子どもたちが遊ぶ。」の主語と述語を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(2) 同じ文の述語を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(4) 「雨が静かに降る。」で、「降る」をくわしくする言葉は何ですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(6) 「大きな犬が走る。」の「大きな」が修飾する言葉を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

主語・述語・修飾語 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 文の成分の関係を捉える。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 鳥が

「何が飛んだか」を考えます。

(2) 飛んだ

鳥の動作を表しています。

(3) 新しい

「どのような本か」を説明しています。

(4) 静かに

動作の様子を表す修飾語です。

(5) 主語:子どもたちが 述語:遊ぶ

「校庭で」は場所を表す修飾語です。

(6) 犬が

どのような犬かを説明しています。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

指示語と接続語

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 文と文のつながりを捉える。

ポイント 指示語は前後の内容を指し、接続語は文と文の関係を示します。

(1) 「赤い箱と青い箱があります。私は前者を選びました。」の「前者」は何を指しますか。

答え

(3) 「練習した。( )、記録がのびた。」に合う接続語を書きましょう。

答え

(5) 「まず土を入れる。( )、種をまく。」に合う接続語を書きましょう。

答え

(2) 「雨が降った。だから、試合は中止になった。」の二文はどんな関係ですか。

答え

(4) 「晴れている。( )、風は冷たい。」に合う接続語を書きましょう。

答え

(6) 「このこと」が指す内容を探すとき、どこを中心に読みますか。

答え

# 指示語と接続語 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 文と文のつながりを捉える。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 赤い箱

先に挙げたものを「前者」といいます。

## (2) 原因と結果

雨が原因で、中止が結果です。

## (3) そのため／だから

前が原因、後ろが結果です。

## (4) しかし／けれども

反対・逆接の関係です。

## (5) 次に

順序を示します。

## (6) 直前や前の文

多くの場合、前に書かれた内容を受けています。

## 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

段落と要点

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 段落の中心となる内容を短くまとめる。

ポイント くり返される言葉や、初め・終わりの文に注目します。

(1) 段落とは、何のまとまりですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(3) 「朝の読書にはよさがあります。本に集中でき、心が落ち着きます。」の要点を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(5) 具体例は、筆者の考えをどのようにしますか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

(2) 要点とは、段落のどのような内容ですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(4) 「ツバメは春に日本へ来ます。軒下などに巣を作ります。」に小見出しを付けましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(6) 二つの段落を一文でまとめるとき、残す内容をどう選びますか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

\_\_\_\_\_

# 段落と要点 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 段落の中心となる内容を短くまとめる。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 内容のまとめ

同じ話題や考えをまとめた部分です。

## (2) 中心となる大切な内容

細かな例と区別します。

## (3) 朝の読書にはよさがある。

後半は、そのよさの例です。

## (4) 例：春に来るツバメ

段落全体を短く表せれば正解です。

## (5) 分かりやすくする／確かにする

考えを支える役割があります。

## (6) 中心となる共通の内容を残す

細かな例や重なりを省きます。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 慣用句とことわざ

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

**めあて** 決まった言い回しの意味を理解する。

**ポイント** 言葉どおりの意味ではなく、文全体で表す意味を考えます。

(1) 「胸をなで下ろす」の意味を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(3) 「石の上にも三年」が伝える考えを書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(5) みんなが一つになって取り組む意味の言い方を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(2) 「耳をかたむける」の意味を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(4) 「急がば回れ」が合うのは、近道が危険なときと安全なときのどちらですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(6) 失敗しても気持ちを取り直す様子に合う言葉は「頭をかかえる」と「気を取り直す」のどちらですか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

# 慣用句とことわざ / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 決まった言い回しの意味を理解する。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 安心する

心配がなくなってほっとすることです。

## (2) 注意して聞く

耳を実際に傾げる意味ではありません。

## (3) つらくても続ければ成果が出る

がまん強く続ける大切さを表します。

## (4) 近道が危険なとき

急ぐときほど確実な方法を選ぶという意味です。

## (5) 一丸となる

心を一つにして協力する意味です。

## (6) 気を取り直す

心を落ち着け、もう一度取り組む意味です。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 会話文と句読点

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

**めあて** 会話と地の文を読みやすく書く。

**ポイント** 話した言葉はかぎかっこで囲み、文末の句点をかぎかっこの内側に置きます。

(1) 「明日も来るね」と美咲が言った。話した言葉を書き抜きましょう。

答え

(3) 会話文の終わりの句点は、閉じるかぎかっこの内側と外側のどちらですか。

答え

(5) 二人の会話が続くとき、話す人が変わったことを分かりやすくする方法を書きましょう。

答え

(2) 次の文に読点を一つ入れましょう。「朝早く起きて庭に出た。」

答え

(4) 「先生は『本を開いてください』と言った。」を、正しいかぎかっこ「」に直しましょう。

答え

(6) 「走る」「走った」のうち、出来事を過去として書く表現を選びましょう。

答え

# 会話文と句読点 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 会話と地の文を読みやすく書く。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 明日も来るね

かぎかっこの中が話した言葉です。

## (2) 例：朝早く起きて、庭に出た。

意味の切れ目に読点を置きます。

## (3) 内側

「行きます。」のように書きます。

## (4) 先生は「本を開いてください」と言った。

日本語の会話には「」を使います。

## (5) 行を変える

話者ごとに改行すると読みやすくなります。

## (6) 走った

文末をそろえると時間の流れが明確になります。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

詩と俳句

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 言葉の響きや情景を味わう。

ポイント 声に出して、リズム、繰り返し、たとえ、季節を表す言葉を捉えます。

(1) 「風が木の葉を手招きする」で使われている表現を何とといいますか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(3) 俳句の基本の音数を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(5) 詩で同じ言葉を繰り返すと、どんな効果がありますか。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(2) 「湖は鏡のようだ」で使われている表現を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(4) 「朝顔や 青い空まで つるのびる」の季語を書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

(6) 詩を音読するときに大切なことを一つ書きましょう。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

答え

# 詩と俳句 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 言葉の響きや情景を味わう。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 擬人法

人でないものを人のように表しています。

## (2) 比喻(直喩)

「ようだ」を使ってたとえています。

## (3) 五・七・五

三つのまとまりで十七音です。

## (4) 朝顔

朝顔は夏の季語です。

## (5) 例:リズムや強い印象を生む。

響きや気持ちが強調されます。

## (6) 例:言葉の区切りや強弱を考える。

作品から感じた様子が伝わる読みなら正解です。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 物語文の読み取り

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

**めあて** 人物の行動と気持ちの変化を読む。

**ポイント** 行動、会話、表情と、その前後の出来事を結び付けます。

文章

図書室のすみで、悠斗は小さな木箱を見つけた。ふたには、消えかかった星の絵がある。名前は書かれていない。

「開けてみようか。」結衣が言った。悠斗は手をのばしたが、すぐに止めた。だれかが大切にしていた物かもしれない。

二人は先生に相談し、放送で持ち主を探すことにした。昼休み、一人の卒業生が図書室に来た。箱は、二十年前に読書会で使ったもので、中には昔の写真と手紙が入っているという。

卒業生が箱を受け取って笑うと、悠斗の肩の力が抜けた。結衣も「開けなくてよかったね」と小さくうなずいた。

(1) 悠斗が最初に箱を開けられなかったのはなぜですか。

答え

(2) 結衣が提案したことを書きましょう。

答え

(3) 箱の中に入っていたものは何ですか。

答え

(4) 「悠斗の肩の力が抜けた」から分かる気持ちを書きましょう。

答え

(5) 二人の行動のよかった点を一つ書きましょう。

答え

(6) この物語に題名を付けるなら何がよいですか。理由も書きましょう。

答え

# 物語文の読み取り / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 人物の行動と気持ちの変化を読む。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 箱の持ち主に無断で開けてよいか迷ったから

箱に名前がなくても、だれかの大切な物かもしれないと考えました。

## (2) 放送で持ち主を探すこと

自分たちだけで決めず、持ち主を確かめようと思いました。

## (3) 昔の写真と手紙

放送後に来た卒業生が説明しています。

## (4) 安心した気持ち

心配がなくなり、ほっとしています。

## (5) 例:持ち主を確かめてから箱を渡した。

相手の物を大切に扱った点を捉えます。

## (6) 例:「古い木箱」一箱をめぐる二人の判断が中心だから。

中心となる出来事と結び付いていれば正解です。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

説明文の読み取り

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 事実と理由を結び付けて要点を捉える。

ポイント 「なぜなら」「そのため」など、理由と結果を示す言葉に注目します。

文章

植物は、光を受けて育つための養分を作ります。そこで、多くの植物は、できるだけたくさんの葉に日光が当たるようにしています。上から見ると葉が少しずつ向きを変え、重なりすぎないように広がるものがあります。

つる植物には、ほかの物に巻き付きながら上へ伸びるものがあります。太い幹を作らなくても、支えを利用すれば少ない力で高い場所へ進み、明るい所に葉を広げられます。

このように、植物の体のつくりや伸び方には、光を受けるための工夫が見られます。

(1) 葉が重ならないように広がる利点は何ですか。

答え

(2) 植物が光を受けて作るものを書きましょう。

答え

(3) つる植物が支えを利用するのはなぜですか。

答え

(4) 「このように」が指す二つの工夫を書きましょう。

答え

(5) 本文全体の要旨を四十字以内で書きましょう。

答え

(6) 筆者が二つの例を挙げた目的を書きましょう。

答え

# 説明文の読み取り / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 事実と理由を結び付けて要点を捉える。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

(1) 多くの葉が日光を受けられる

上の葉だけで光をさえぎらないようにしています。

(2) 育つための養分

本文の第一段落にあります。

(3) 少ない力で高い場所へ伸びるため

太い幹を作る代わりに支えを使います。

(4) 葉の広がり方と、つるが支えに巻き付くこと

前の二段落の内容をまとめています。

(5) 例:植物は光を受けるため、体のつくりや伸び方を工夫している。

二つの例に共通する中心内容をまとめます。

(6) 植物の光を受ける工夫を具体的に説明するため

例は中心の考えを分かりやすくします。

間違い直し  
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 送り仮名と仮名遣い

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

12問

**めあて** 送り仮名と仮名遣いを正しく使う。

**ポイント** 漢字の意味と、漢字に続く音の変化を確かめましょう。

(1) 考えを(あらわす)。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(3) 答えを(たしかめる)。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(5) 物をおとす。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(7) 「大きい」を正しい仮名遣いで書きましょう。

答え

(9) 「氷」の読みを仮名で書きましょう。

答え

(11) 「今日」の読みを仮名で書きましょう。

答え

(2) 星が空に(あらわれる)。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(4) 練習を(つづける)。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(6) 植物を(そだてる)。かっこを漢字と送り仮名で書きましょう。

答え

(8) 「遠くまで通る」の「とおる」を仮名で書きましょう。

答え

(10) 「お姉さん」の「姉」の部分を仮名で書きましょう。

答え

(12) 「公園」の読みを仮名で書きましょう。

答え

# 送り仮名と仮名遣い / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 送り仮名と仮名遣いを正しく使う。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 表す

「表」に送り仮名の「す」を付けます。
- (2) 現れる

「現」に送り仮名の「れる」を付けます。

- (3) 確かめる

「確」に「かめる」を付けます。
- (4) 続ける

「続」に「ける」を付けます。

- (5) 落とす

「落」に「とす」を付けます。
- (6) 育てる

「育」に「てる」を付けます。

- (7) おおきい

「おうきい」ではなく「おおきい」です。
- (8) とおる

「とうる」ではなく「とおる」です。

- (9) こおり

「こうり」ではなく「こおり」です。
- (10) ねえ

伸ばす音を「え」で表します。

- (11) きょう

長く伸ばす音を「よう」で表します。
- (12) こうえん

「公」は「こう」と読みます。

間違い直し  
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号: \_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

類義語・対義語

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

12問

**めあて** 意味の似た言葉と反対の言葉を使い分ける。

**ポイント** 言葉を文に入れ、意味の向きや強さを確かめましょう。

(1) 「開始」の類義語を「始まり・終わり」から選びましょう。

答え

(3) 「方法」の類義語を書きましょう。

答え

(5) 「確か」の類義語を「たしかでない・まちがいない」から選びましょう。

答え

(7) 「増加」の対義語を書きましょう。

答え

(9) 「安全」の対義語を書きましょう。

答え

(11) 「複雑」の対義語を「単純・特別」から選びましょう。

答え

(2) 「静か」の類義語を「おだやか・はげしい」から選びましょう。

答え

(4) 「すぐに」の類義語を「ただちに・ゆっくり」から選びましょう。

答え

(6) 「協力する」の類義語を書きましょう。

答え

(8) 「賛成」の対義語を書きましょう。

答え

(10) 「成功」の対義語を書きましょう。

答え

(12) 「出発」の対義語を「到着・通過」から選びましょう。

答え

# 類義語・対義語 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

**めあて** 意味の似た言葉と反対の言葉を使い分ける。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 始まり

どちらも物事が始まることを表します。
- (2) おだやか

落ち着いた様子が似ています。

- (3) やり方

物事を行う手順や仕方を表します。
- (4) ただちに

どちらも時間を置かない意味です。

- (5) まちがいない

正しいと判断できる様子です。
- (6) 力を合わせる

同じ目的のために一緒に取り組むことです。

- (7) 減少

増えることと減ることは反対です。
- (8) 反対

意見を認めることと認めないことです。

- (9) 危険

危なくないことと危ないことです。
- (10) 失敗

うまくいくこととうまくいかないことです。

- (11) 単純

入り組んでいることと簡単なつくりは反対です。
- (12) 到着

出ることと目的地に着くことです。

**間違い直し**  
☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉  
まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 同音異義語

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

12問

**めあて** 同じ読みで意味の異なる漢字を使い分ける。

**ポイント** 前後の言葉から、どの意味の漢字か考えましょう。

(1) 音楽(かい)に参加する。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(3) 紙を(き)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(5) 公園で友達に(あ)う。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(7) 工場の(きかい)を動かす。かっこを漢字で書きましょ  
う。

答え

(9) 病気が(なお)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(11) (あつ)い日に泳ぐ。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(2) 校庭を三(かい)走る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(4) 服を(き)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(6) 答えが(あ)う。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(8) 発表する(きかい)を得る。かっこを漢字で書きましよ  
う。

答え

(10) 時計が(なお)る。かっこを漢字で書きましょう。

答え

(12) (あつ)いお茶を飲む。かっこを漢字で書きましょう。

答え

# 同音異義語 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 同じ読みで意味の異なる漢字を使い分ける。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 会

人が集まる催しなので「会」です。

## (2) 回

回数を表すので「回」です。

## (3) 切る

刃物で分けるので「切る」です。

## (4) 着る

衣服を身に付けるので「着る」です。

## (5) 会う

人と顔を合わせるので「会う」です。

## (6) 合う

一致するので「合う」です。

## (7) 機械

道具や装置を表す「機械」です。

## (8) 機会

時や場面を表す「機会」です。

## (9) 治る

病気やけががよくなるので「治る」です。

## (10) 直る

壊れた物が元に戻るので「直る」です。

## (11) 暑い

気温が高いため「暑い」です。

## (12) 熱い

物の温度が高いため「熱い」です。

## 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

手紙・案内文

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

めあて 相手と目的に合う手紙や案内文を書く。

ポイント いつ・どこで・何を・だれに伝えるかをそろえます。

(1) 案内文の題名として適切なものを「秋の読書会のお知らせ・こんにちは」から選びましょう。

答え

(3) 会場が図書室なら、どの項目に書きますか。

答え

(5) 先生への手紙の書き出しとして「先生へ・やあ」から適切な方を選びましょう。

答え

(2) 読書会が十月十日午後三時からなら、案内文に必ず書く二つの情報は何ですか。

答え

(4) 持ち物が好きな本一冊なら、案内文にどう書きますか。

答え

(6) 案内文を書き終えた後の見直しを一つ書きましょう。

答え

# 手紙・案内文 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 相手と目的に合う手紙や案内文を書く。

説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

## (1) 秋の読書会のお知らせ

用件が一目で分かる題名にします。

## (2) 日にちと時刻

参加する人が予定を決めるために必要です。

## (3) 場所／会場

日時と場所を分けると読みやすくなります。

## (4) 持ち物：好きな本一冊

項目名を付けて簡潔に書きます。

## (5) 先生へ

相手との関係に合う呼びかけを使います。

## (6) 例：日時・場所・持ち物の書き忘れがないか確かめる。

必要な情報と表記を確認できれば正解です。

### 間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。

# 要約の基礎

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

6問

**めあて** 文章の中心を短くまとめる。

**ポイント** 段落ごとの大事な言葉を残し、細かな例を省きます。

文章

学校の畑では、雨水をためて野菜に使っています。屋根から流れる水を大きな容器に集め、晴れた日にバケツやじょうろで運びます。

雨水を使うと、水道水を節約できます。また、大雨の水が一度に道路へ流れるのを少し防ぐこともできます。身近な水をむだなく使う工夫です。

(1) 第一段落の中心となる文を書きましょう。

答え

(2) 雨水をためる理由を二つ書きましょう。

答え

(3) 要約で省いてよい具体例は何ですか。

答え

(4) 文章全体の中心語を「雨水・校庭・バケツ」から選びましょう。

答え

(5) 三十字以内で要約しましょう。

答え

(6) 要約するときにはいけないことを一つ書きましょう。

答え

# 要約の基礎 / 解答と考え方

名前 \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_ / \_\_\_\_

答え合わせ

めあて 文章の中心を短くまとめる。  
説明問題は、同じ意味が書けていれば正解です。

- (1) 学校の畑では、雨水をためて野菜に使っています。

最初の文が取り組みの中心を示します。
- (2) 水道水を節約するため／大雨のときに水が一度に流れるのを防ぐため

第二段落に二つの理由があります。

- (3) バケツやじょうろを使うこと

道具の例は中心内容を補う細部です。
- (4) 雨水

各段落で繰り返される中心の言葉です。

- (5) 例：学校では雨水をため、節水と大雨対策に役立っている。

取り組みと二つの目的が入っていれば正解です。
- (6) 例：本文にない自分の意見を加える。

要約は本文の中心をまとめるものです。

間違い直し

☐ 漢字・語句 ☐ 文のつながり ☐ 本文の根拠 ☐ 自分の言葉

まちがえた番号：\_\_\_\_\_ 答えを閉じて、もう一度説明しましょう。